

いざというときにどうするか

### 家族や地域で話し合う

災害発生時の安全な場所や避難場所、連絡を取る手段など家族や地域で話し合い、事前に確認しておきましょう。

地震などの災害はいつ起こるか分かりません。また、そのときに必ずしも家族と一緒にいるとは限りません。そのようなときに備えて、災害時にはどうすればいいか、家族が離ればなれになったときはどうするかを話し合っておきましょう。

また、いざというときには、地域の人たちと互いに連携・協力し合うことが大切です。日ごろから地域で話し合い、地域ぐるみで助け合える体制を作りましょう。

#### ◆危険個所の確認

家の中や周辺地域の危険個所などを確認（家具などの転倒防止対策）しておきましょう。

#### ◆一人ひとりの役割分担

非常持ち出し品を持ち出す係など、災害時の役割を決めておきましょう。

#### ◆災害時の連絡方法など

集合場所や、被災時の連絡方法などを確認しておきましょう。

### 地域の自主防災組織を作ろう！育てよう！

「隣の人とあいさつしている。それが大きな防災でした」これは、阪神淡路大震災の被災者の言葉です。

東日本大震災でも「人と人とのつながり」「絆」といった言葉が大きく取り上げられました。

「自分の身を守る」ということが災害時には重要ですが、安否確認や被災後の助け合いなど、地域での活動が重要な役割を果たします。

災害についての講習会や勉強会を開催して、防災について考えるなど、自主的に防災活動を実施する団体（自主防災組織）へ補助金などを交付する制度があります。

問い合わせ 警防課 ☎0124

正確な情報を収集しましょう

### 気象・防災情報に十分注意

普段からテレビやラジオ等で気象情報に注意するとともに、市からの防災情報も確認しましょう。

災害に関する最新の気象情報は、テレビやラジオで確認してください。また、インターネットからの情報収集も有効な手段です。

しかし、災害時には停電によりテレビ、パソコンなどの家電製品が使用できなくなる可能性があります。情報入手手段として、電池でも稼働するラジオを準備しておくことが有効です。

#### 市からの情報提供（下図）

災害が予想される場合や避難を要する場合は、ケーブルテレビ（行政チャンネル）、防災行政無線、市ホームページのほかサイレンや広報車などで、皆さんへお知らせします。市からの防災情報に、十分注意してください。

また、携帯電話を利用した「高梁市メール配信サービス」でも緊急情報等を発信します。（本紙19ページへ登録方法掲載）

### 情報の伝達方法

#### テレビ・データ放送

- 行政チャンネル、ケーブルテレビなど

#### メール配信サービス

- 携帯電話・パソコンへのメール配信（本紙19ページへ登録方法掲載）

#### 防災行政無線

- 有漢地域、川上地域、備中地域のみ

#### ホームページ

- 高梁市ホームページ (<http://www.city.takahashi.okayama.jp/>)

#### その他

- 広報車、サイレン、消防団、電話など

高梁市（避難勧告・避難指示）

市民の皆さん

最低3日分の食料は自分で用意  
持ち出し品の確認  
必要最小限の必需品をできるだけ一つにまとめ、持ち出しやすい場所に備えておきましょう。

災害時には、電気・水道などのライフラインをはじめ、食料品の流通が途絶えることがあります。市は、災害時に備えて非常食や毛布などの備蓄を行っています。全ての避難所・市民に配布できる十分な量ではありません。

救援物資が届くのは？  
大災害となった場合、過去の実績から被災地に水や食料などの救援物資が届くのは、本格的な救助・救援が始まる3日後と言われています。被災後、3日間の生活を支えられるよう準備が必要です。

非常持ち出し品の注意事項  
○なるべく軽量でコンパクトにしましょう。  
○両手の自由がきくリュックなどにまとめましょう。  
○玄関付近などの持ち出しやすい場所に備えておきましょう。

### 情報ボックス

普段の「買い置き」も非常食に  
災害時には、防災用の非常食だけでなく、普段の「買い置き」がそのまま非常食となります。缶詰だけでなく、飲料やカップ麺など賞味期限の長いものを計画的に購入、消費することがそのまま防災備蓄につながります。水は、1人1日3リットル、3日分を保存しましょう。ガスや水を使わない簡単料理を普段からレシピに取り入れておくと、いざというとき役に立ちます。

### 非常用持ち出し品のチェックリスト

◎最低限準備しておくべきもの		
<input type="checkbox"/>	飲料水・水筒	持ち出し用として1人1日1リットルが目安
<input type="checkbox"/>	食料品	乾パン、缶詰め、栄養補助食品、アメ、チョコレートなど
<input type="checkbox"/>	ナイフ・缶きり	多機能なものが便利
<input type="checkbox"/>	マッチ・ライター	防災マッチなども市販されています
<input type="checkbox"/>	医薬品	持病の薬、消毒薬、傷薬、胃腸薬、脱脂綿、ばんそうこう、包帯など
<input type="checkbox"/>	貴重品	現金、預金通帳、印鑑、保険証、免許証など
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	使いやすいもの
<input type="checkbox"/>	携帯ラジオ	情報収集に有効
<input type="checkbox"/>	その他	懐中電灯・携帯ラジオなどの乾電池、携帯電話のバッテリーなど

  

◎準備しておくとも便利なもの		
<input type="checkbox"/>	衣類	セーター、ジャンパー、下着、雨具など
<input type="checkbox"/>	毛布など	寝袋など体温を逃がさないもの
<input type="checkbox"/>	手袋	ガレキの撤去や救助に厚手のものなど
<input type="checkbox"/>	ヘルメットなど	落下物から頭を保護するため
<input type="checkbox"/>	洗面用具・食器	タオル、わりばし、紙皿、紙コップなど
<input type="checkbox"/>	その他	ウエットティッシュ、携帯用カイロなど

### 道路や農地などの被災時連絡先

梅雨や台風などの長雨や大雨に備えて、日ごろから道路側溝の清掃やため池水位の点検をしておきましょう。道路や農地などに被害（崩土、倒木、路肩崩壊等）が発生した場合は、下記へご連絡ください。

被災の種類	担当課（連絡先）	
	高梁地域	有漢・成羽・川上・備中地域
市道、河川	建設課 ☎0232	各地域局 地域振興課 管理係 有漢（☎073215）、成羽（☎043215） 川上（☎082202）、備中（☎054513）
農地、農道、農林業施設（ため池、水路）	農林課 ☎0222	